

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和2年9月23日

地区名	長野市南堀区
事業名	書類保管庫整備事業（歴代引継ぎ重要文書等保管庫整備事業）
団体名及び 代表者名	（団体名） 長野市南堀区 （代表者名） 区長 高田 知男

■事業概要

当区の代々引き継ぎ重要保管文書が、区長を始め区長代理2名、会計担当者の自宅に持ち回り保管されているが、その保存期間は5年間と定められ、ファイルに換算して区長だけで25冊ほどになる。 手元に置いて確認する資料を除き、出来るだけ纏めて分類・保管し、引き継いでいくために、公民館内に保管用書庫を購入・整備することとした。	【総事業費】 200,706円 【補助金額】 100,000円
--	--

【活動写真】

別添写真資料参照	
----------	--

※資料等ある場合は添付する。

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

保管用書庫を導入して各役員宅に保管されている資料の内、手元に置いて確認する資料を除いた資料を集め・分類・整備保管する作業を進めると共に、過去の重要な判断・決定した資料を改めて何時でも確認できるように分かり易い分類をすることができるようになった。 今までの様々な文書・書類に埋もれていた重要な文書（区の歴史的な重要文書）の保全にもつながった。

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■自己評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の実施		○		
事業の効果		○		
特記事項 （評価理由等）	上記事業効果にも記したが、様々な書類・文書に埋もれていた、区にとっての貴重な文書・文献を一同に確認できるライブラリーとなる期待が大である。			

■今後の取組予定

今年度末までに順次各役員宅の引継ぎ資料を集め、整理することで次年度役員への引継ぎ体制の整備と、様々な書類・文書に埋もれていた区にとっての貴重な文書・文献を、項目に分けて分類し、将来に向けた資料財産として活用できるように整備する

長野市支所発地域力向上支援金事業完了報告書

令和2年9月23日

南堀区

事業名 : 書類保管庫整備事業 (歴代引継ぎ重要文書保管庫整備事業)

施工日 : 令和2年9月15日

書類保管庫 施工前



書類保管庫施工後



ホワイトボード



中性紙保存箱



